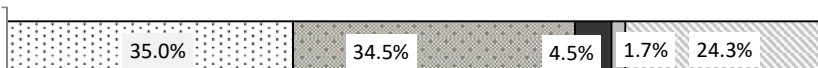
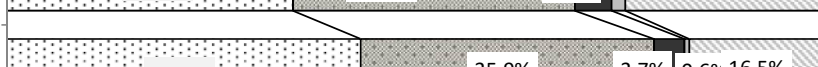
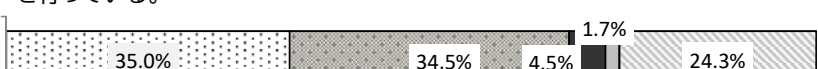
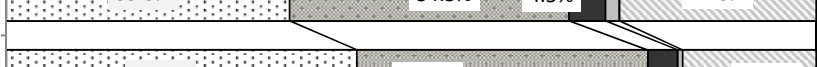
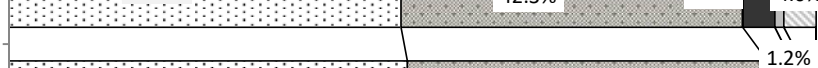
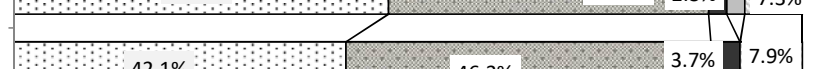
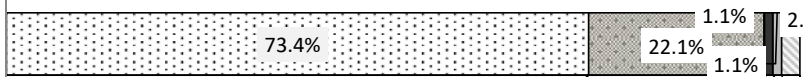
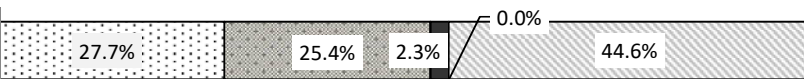


令和6年度 学校評価アンケート

令和7年2月28日
豊島区立池袋第三小学校
校長 塩田 英俊

学校評価アンケートは教育活動の充実に向け、改善の視点を見いだすための一つの方法として、実施させていただきました。その他ご回答いただきましたご意見・ご要望につきましても今後のより良い教育活動に生かしてまいります。ご協力誠にありがとうございました。

設問1: 学校は、幼稚園・保育園と、入学前後の円滑な接続・連携を図っている。(該当する取組:1年生の学校案内、5年生の保育園訪問)		選択肢		R5.2回目	R6.2回目
R5.2回目		☐ A: あてはまる	35.0%	43.3%	
		☐ B: だいたいあてはまる	34.5%	35.9%	
		☐ C: あまりあてはまらない	4.5%	3.7%	
		☐ D: あてはまらない	1.7%	0.6%	
		☐ E: わからない	24.3%	16.5%	
R6.2回目					
就学前や卒業後の円滑な接続 昨年度と比較して今年度は肯定的な意見が増えています。保育園交流や幼保見学などを実施した効果が現れてきたと捉えています。また、昨年度は20%を超えていた「分からない」が16.5%となり、HPや保護者クラスルームなどでの情報発信が少しずつ保護者の方々に届き始めたと考えています。今後も学校公開等で積極的に活動を公開したり、様々なメディアや方法での情報発信に努めていきます。					
設問2: 学校は、児童の発言や対話を促し、児童の考えを基に学習を進め、分かりやすい授業を行っている。		選択肢		R5.2回目	R6.2回目
R5.2回目		☐ A: あてはまる	35.0%	43.3%	
		☐ B: だいたいあてはまる	34.5%	35.9%	
		☐ C: あまりあてはまらない	4.5%	3.7%	
		☐ D: あてはまらない	1.7%	0.6%	
		☐ E: わからない	24.3%	16.5%	
R6.2回目					
設問3: 学校は、タブレットやプロジェクターなどを活用し、学力や学習意欲の向上に取り組んでいる。(該当する取組:デジタル教科書の投影、ミライシードのドリルパークの活用など)		選択肢		R5.2回目	R6.2回目
R5.2回目		☐ A: あてはまる	48.6%	49.4%	
		☐ B: だいたいあてはまる	42.3%	44.6%	
		☐ C: あまりあてはまらない	4.0%	3.0%	
		☐ D: あてはまらない	1.1%	1.2%	
		☐ E: わからない	4.0%	1.8%	
R6.2回目					
確かな学力の育成 問2「分かりやすい授業」については、「あてはまる」が42.1%、「だいたいあてはまる」が53.1%で合計が95%と肯定的な回答が昨年度と比較して10%以上も増えました。今後も学力向上を目指して、教職員の校内研究や日常的な研修を通じた授業改善、子供が楽しく学習するための授業の工夫に取り組んでいきます。また、「わからない」も1.2%と本校の授業についてご理解いただけていることが分かります。 設問3「ICT機器を活用した学習意欲の向上」については、「あてはまる」「だいたいあてはまる」の肯定的な意見が昨年度と比較して増えています。また、「わからない」の値も1.8%と減り、土曜授業等でICT機器を活用した授業を参観していただいているからだと考えます。今後もICT機器を効果的に活用した学習意欲の向上に努めていきます。					
設問4: 学校は、人を思いやる気持ちを大切に温かい学校づくりを行っている。(該当する取組:9月 道徳地区公開講座、各クラスでの道徳の授業など)		選択肢		R5.2回目	R6.2回目
R5.2回目		☐ A: あてはまる	47.5%	42.1%	
		☐ B: だいたいあてはまる	40.6%	46.3%	
		☐ C: あまりあてはまらない	2.3%	3.7%	
		☐ D: あてはまらない	2.3%	0.0%	
		☐ E: わからない	7.3%	7.9%	
R6.2回目					
設問5: 学校は、豊かな心の育成に取り組んでいる。(該当する取組:5年生の富士五湖移動教室、1年生の生活科見学、たて割り班活動など)		選択肢		R5.2回目	R6.2回目
R5.2回目		☐ A: あてはまる	53.1%	47.6%	
		☐ B: だいたいあてはまる	40.1%	43.3%	
		☐ C: あまりあてはまらない	0.6%	2.4%	
		☐ D: あてはまらない	1.7%	0.0%	
		☐ E: わからない	4.5%	6.7%	
R6.2回目					
豊かな心の育成 設問4「道徳教育、全教育活動を通して温かい学校づくりを行っている」については、「あてはまる」「だいたいあてはまる」の肯定的な意見が88.4%と昨年度と同様高い評価をいただいておりますが、「あてはまる」が昨年度よりも減っています。保護者の方々に、取組の成果をより明確に理解いただけるように、日頃から「思いやりの心」の育成を図るとともにご家庭との連携を深めていきます。 設問5「豊かな心の育成」については、「あてはまる」「だいたいあてはまる」の合計が90%を超えていますが、昨年度よりも微減しています。今年度実施の5年生の富士五湖移動教室や異学年交流は一定の成果を示したと考えますが、「豊かな心」の育成のためにより一層、工夫した活動に取り組んでいきます。					

設問6: 学校は、体力の向上に向けて取り組んでいる。(該当する取組:1日1回の外遊びなど)		選択肢		R5.2回目	R6.2回目
R5.2回目		☐ A: あてはまる	42.9%	36.6%	
R6.2回目		☐ B: だいたいあてはまる	37.9%	52.4%	
		☐ C: あまりあてはまらない	8.5%	6.1%	
		☐ D: あてはまらない	4.5%	0.6%	
		☐ E: わからない	6.2%	4.3%	
設問7: 学校は、栄養に配慮したおいしい給食を提供している。また、食にまつわる知識や情報を給食だよりで伝えている。		選択肢		R5.2回目	R6.2回目
R5.2回目		☐ A: あてはまる	73.4%	68.9%	
R6.2回目		☐ B: だいたいあてはまる	22.1%	29.3%	
		☐ C: あまりあてはまらない	1.1%	1.2%	
		☐ D: あてはまらない	1.1%	0.0%	
		☐ E: わからない	2.3%	0.6%	
健やかな体の育成 設問6「体力向上」については、概ね肯定的な評価をいただきました。「あまりあてはまらない」「あてはまらない」の合計も、昨年度に比べ減り、「体力テスト」の保護者の方のお手伝いなどを通して本校の体力の向上に関する取組についてご理解いただけていると考えます。今年度実施の運動会に関するご意見もいただいておりますので、来年度はご意見をもとに改善していきます。 設問7「食育や給食」については、「あてはまる」「だいたいあてはまる」の合計が98%と昨年度同様高い評価をいただきました。HPや給食だよりを活用した情報発信や、給食レシピの配布等の効果だと考えています。(昨今の物価高騰により食材の仕入れなどに影響もありますが、)メニューを工夫しながら子供たちがおいしく、楽しく食べられる給食の提供に努めていきます。また、SDGsと関連した食育の授業の充実などを通じて、食への関心や理解を高めていきます。					
設問8: 学校は、いじめ問題への指導・対応にしっかりと取り組んでいる。(該当する取組:「心の天気アンケート」、いじめアンケート、人権週間)		選択肢		R5.2回目	R6.2回目
R5.2回目		☐ A: あてはまる	36.2%	38.4%	
R6.2回目		☐ B: だいたいあてはまる	39.5%	48.2%	
		☐ C: あまりあてはまらない	3.4%	2.4%	
		☐ D: あてはまらない	2.3%	0.6%	
		☐ E: わからない	18.6%	10.4%	
設問9: 学校は、児童理解を図るよう、一人一人の児童の心に寄り添っている。(該当する取組:日頃からの児童観察と声掛け、個人面談など)		選択肢		R5.2回目	R6.2回目
R5.2回目		☐ A: あてはまる	36.2%	38.4%	
R6.2回目		☐ B: だいたいあてはまる	39.5%	48.2%	
		☐ C: あまりあてはまらない	3.4%	2.4%	
		☐ D: あてはまらない	2.3%	0.6%	
		☐ E: わからない	18.6%	10.4%	
設問10: 学校は、一人一人を大切にされた指導を行っている。(該当する取組:あゆみ学級・あおぞら学級の紹介集会など)		選択肢		R5.2回目	R6.2回目
R5.2回目		☐ A: あてはまる	27.7%	39.6%	
R6.2回目		☐ B: だいたいあてはまる	25.4%	47.0%	
		☐ C: あまりあてはまらない	2.3%	1.2%	
		☐ D: あてはまらない	0.0%	0.0%	
		☐ E: わからない	44.6%	12.2%	
一人一人を大切に教育の推進 「あてはまる」「だいたいあてはまる」の評価を見ると、設問8は昨年度に比べ、10.7%増、設問9は18.2%増、設問10については33.5%増と大幅に肯定的な評価をいただきました。加えて、昨年度と比べ「わからない」の数値が大きく減っており、保護者の皆様にご理解をいただいております。 学校は「学校いじめ防止基本方針」に基づき、校内いじめ防止委員会を隔月に開催して組織的な取組を進めています。一人一人を大切にされた温かい学級・専科経営の充実を図っていますが、一定の成果が挙がっているものとして、ここからさらに児童の心に寄り添った言葉掛けや支援をしていきます。					

設問11 児童は落ち着いた学校生活を送っている。		選択肢		R5.2回目	R6.2回目
R5.2回目		A: あてはまる	31.1%	39.6%	
R6.2回目		B: だいたいあてはまる	52.0%	51.3%	
		C: あまりあてはまらない	9.0%	5.5%	
		D: あてはまらない	2.8%	1.2%	
		E: わからない	5.1%	2.4%	
設問12: 学校は、保護者や地域の方の意見を受け止め、改善を図っている。		選択肢		R5.2回目	R6.2回目
R5.2回目		A: あてはまる	32.8%	40.9%	
R6.2回目		B: だいたいあてはまる	33.9%	40.8%	
		C: あまりあてはまらない	1.7%	0.0%	
		D: あてはまらない	4.5%	0.0%	
		E: わからない	27.1%	18.3%	
教師力の向上と魅力ある学校づくり		「あてはまる」「だいたいあてはまる」の評価は、設問11は7.8%増、設問12は15%増となっております。学校では、「ふれあい月間」の取組や心理検査(i-check)の活用などにより、児童相互の関わりを促し、豊かな心の醸成を目指しています。そのような中で、児童が安心して、落ち着いた学校生活を送れているものと考えます。また、学校が保護者、地域の意見を受け止め、改善を図っているという設問においては、「あまりあてはまらない」「あてはまらない」の評価は、0%でした。教育の場において、常に完璧な対応というのは難しい面があります。しかし、ご指摘やご意見に対して真摯に改善を図る姿勢を今後もしっかりと継続していきます。			
設問13: 学校は、日頃の教育活動や共有すべき情報を分かりやすく伝えている。(該当する取組:学校だより、ホームページの更新など。)		選択肢		R5.2回目	R6.2回目
R5.2回目		A: あてはまる	40.1%	41.5%	
R6.2回目		B: だいたいあてはまる	45.2%	51.9%	
		C: あまりあてはまらない	7.9%	3.0%	
		D: あてはまらない	4.0%	2.4%	
		E: わからない	2.8%	1.2%	
設問14: 学校は、外部のゲストティーチャーを活用した授業を行い、地域や家庭と連携をしている。(該当する取組:パラリンピアン来校、薬物乱用防止教室など)		選択肢		R5.2回目	R6.2回目
R5.2回目		A: あてはまる	34.5%	50.0%	
R6.2回目		B: だいたいあてはまる	40.6%	36.6%	
		C: あまりあてはまらない	2.8%	1.2%	
		D: あてはまらない	0.6%	1.2%	
		E: わからない	21.5%	11.0%	
家庭・地域との連携		設問13は、肯定的評価8.1%増、設問14は、肯定的評価1.5%増の評価をいただきました。また、両方とも「わからない」も減少しました。ホームページ、クラスルームなどを通じて、日頃の教育活動や共有すべき情報をわかりやすく伝えていきます。また、外部のゲストティーチャーや地域の講師を招いた授業も各学年で行っており、充実した学びを得られています。引き続き、地域や関係諸機関と連携を図りながらより良い授業を進めていきます。			
設問15: 学校は、特別支援学級と普通学級との交流などを通して、誰もが住みよい社会を作る心を育む取組を行っている。(該当する取組:あゆみ学級児童との刺繍活動、交流給食、お楽しみ会)		選択肢		R5.2回目	R6.2回目
R5.2回目		A: あてはまる	35.0%	38.4%	
R6.2回目		B: だいたいあてはまる	36.2%	41.5%	
		C: あまりあてはまらない	3.4%	1.8%	
		D: あてはまらない	1.1%	0.0%	
		E: わからない	24.3%	18.3%	
特色ある教育活動		肯定的評価8.7%増の評価をいただきました。学校では、校内インクルーシブ委員会を中心に交流や、共同学習を企画し、各学年で実施しています。今年度は、あゆみ学級に「来てもらう交流」を充実させ、音楽のリトミックやランチ会、体作り運動など、できる限り多くの関わりの場を設けました。来年度も引き続き活動を工夫しながら子供たちにとって充実した取組を行います。			

【運動会】

○肯定的な意見	○要望や改善点など
・昨年の発表会よりも格段に満足度が上がりました。秋開催に なったことで練習期間や本番の暑さの心配が減ったこともありがたい。 ・子供たちは自分の組を応援したり、他学年の競技を楽しく観戦できていて良かった。 ・運動会が午前中にぎゅっと凝縮されていて、昼食は親子別だったのも良かった。 ・午前中で終わられるのは先生方、子供たち双方に負担が少なくて良かったと思う。	・2階のベランダで見ている方が場所を譲ってくれなかった。 ・特等席のテント脇は、該当学年ではない保護者でずっと動かない人が何組かいた。自分の孫の学年ではないときは交代するように各保護者から伝えてもらえると良かった。 ・時間の案内がなかったので、学習発表会のように時間の記載をして欲しい。 ・応援団の復活がなかったのが残念だった。 ・学年毎に種目を行う前に、ゴール前だけではなく、その学年を優先するようストラップのカラーを含めアナウンスをして欲しかった。

【学習発表会】

○肯定的な意見	○要望や改善点など
・子供たちが一生懸命考えながら準備や練習ができ、発表できる場があるのはとても良いと思う。 ・本人にとって注目を浴びる＝緊張を伴う場面を作っていただき、成長の機会を設けていただけているなど感じた。 ・大勢の前で堂々と発表している子供の姿を見て、学校生活の成長をととても感じた。 ・発表がわかりやすく、成長を感じることができて良かった。 ・始まりと終わりの時間が決まっていて、我が子が出演するときに近くで観覧できたので良かった。	・特定の子が複数の場面で登場していて、もっと役を分散できたのではないかと思った。 ・1人1回くらいセリフがあって欲しいと思った。 ・セリフや出番に偏りを感じる学年があった。経験を積んで自信をつけるためにも、色々な子にチャレンジする機会があると良い。 ・自分の子供の出番が続くときに、良い席で見るために何か良い方法はないか。 ・良い場所で鑑賞するために、外で長時間並ばなければいけないのは大変だった。

【土曜授業】

○肯定的な意見	○要望や改善点など
・普段の授業風景や掲示されている作品や文集も見ることができるととても良い機会だと思う。 ・子供たちと楽しみながらパラスポーツの体験という貴重な体験ができて良かった。 ・日頃の先生と子供たちの雰囲気も伝わり良かった。補助の先生のサポートも的確で感心した。	・もっと挙手などで児童をあてて発言させるような授業だと楽しい。 ・ICT機器を活用した授業は教員によって頻度や使い方にバラつきがあるように感じる。 ・ざわざわしているクラスがあった。もう少し落ち着いて授業に取り組んで欲しい。